

市制施行15周年  
記念事業

南アルプス市のシンボルが決定

# 市の木・花・鳥・山



南アルプス市民憲章

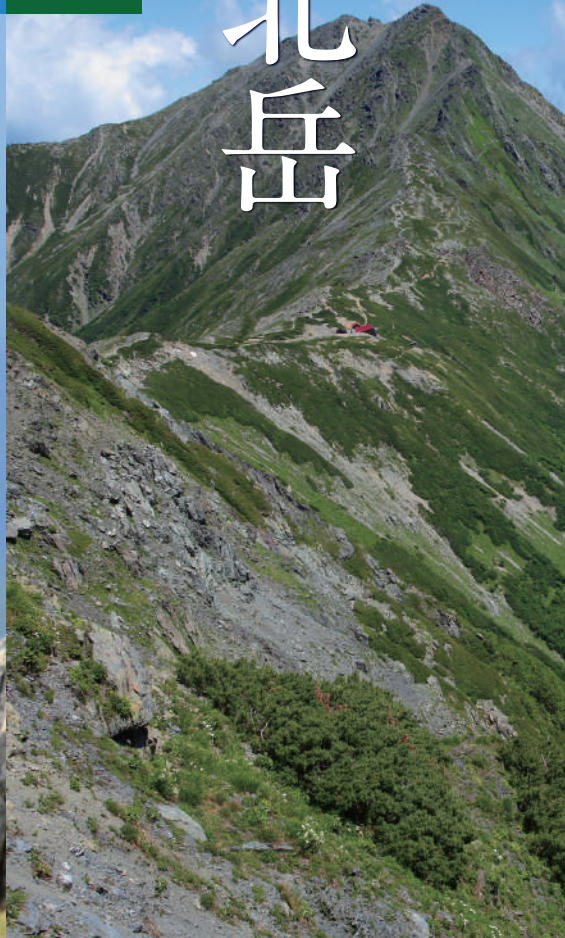
緑かがやく自然を守り  
なかよく美しい心を結び合い  
未来にひらく豊かなまちをつくることを  
アルプスの山々に誓います

アヤメ



花山  
木鳥

北岳

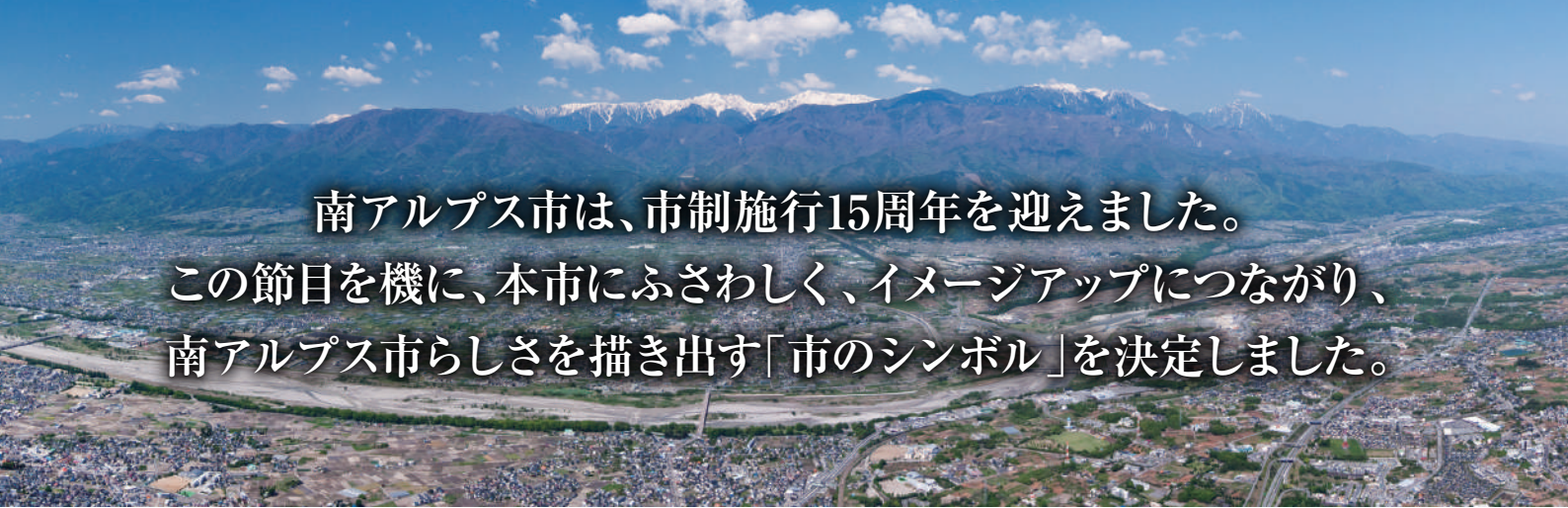


モモ



ライチョウ





南アルプス市は、市制施行15周年を迎えました。  
 この節目を機に、本市にふさわしく、イメージアップにつながり、  
 南アルプス市らしさを描き出す「市のシンボル」を決定しました。

# 木

モモ



## 主な応募理由から

「春には桃源郷マラソンが開催され、各コースには桃の木が立ち並び、南アルプス市といえば桃というイメージがある」

山梨県は桃の収穫量日本一で市内でも生産が盛んです。  
 市内からは県内最古のモモの種が出土されています。

# 花

アヤメ



## 主な応募理由から

「南アルプス市の人々は優しく、アヤメの花のようにきれいな笑顔の花が咲いてほしいから」

櫛形山の「アヤメ」群落は、全国的にも有名で、学術的にも高く評価されています。  
 2002年には山梨県自然記念物に指定されています。

# 鳥

ライチョウ



## 主な応募理由から

「国の天然記念物なので、市の鳥として生存環境を守っていかねばならない」、また「見た目が可愛いので、市民も親しみやすい鳥である」

ライチョウは、南アルプス等の高山帯に生息し、国の特別天然記念物に指定されています。

# 山

北岳



## 主な応募理由から

「北岳は、日本で二番目に高い山であり、市の名前にもなっているから」

2014年北岳を含む南アルプスがユネスコエコパークに登録され、自然、文化、経済、社会における持続可能な発展を目指した取り組みを行っています。